



Tanaka Saki Exhibition

透明な知覚

現象と心象の接点をとらえるためのガラスの実験

2020

12 / 5 SAT.

12 / 27 SUN. Open 10:00 — 18:50

《泡模様》2020

透明な知覚

現象と心象の接点をとらえるためのガラスの実験

Tanaka Saki Exhibition



《synapse》シリーズ 2019

たくさんの息を吹き込んで、どこまで大きく膨らませることができるのか。冷却するとき、膨らみはどんなたわみかたを見せるのか。冬の冷気を、あるいは包み込まれるようなあたたかさを、ガラスで伝えるにはどうしたらいいのか。

秋田公立美術大学ものづくりデザイン専攻を卒業して以来、吹きガラスの技法で試行を続ける田中里姫。自然現象を取り入れながら、言葉にできない感情や感覚をガラスの中にとどめようと日々、実験を重ねる。かたちの変化を重力に委ねる《たわむ》シリーズ、頭の中にこびりついた記憶を描く《synapse》シリーズ。それらは、手を動かし、息を吹き込み、物質的な「現象」と意識的な「心象」の接点をとらえようとする「知覚」の試み。

会期

2020.12.5 SAT. — 27 SUN.

Open 10:00 — 18:50 会期中無休 観覧無料

会場

秋田公立美術大学サテライトセンター

秋田市中通二丁目8-1（フォンテAKITA 6階）

※車でお越しの方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

田中 里姫 Tanaka Saki

1995年青森県生まれ。

秋田公立美術大学ものづくりデザイン専攻ガラスコース卒業後、

2018年から秋田市新屋ガラス工房勤務。

卒業研究作品展2018にて学長奨励賞受賞。国際ガラス展・金沢2019入選、

工芸都市高岡2019クラフトコンペティション入選など。



主催／秋田公立美術大学、NPO法人アーツセンターあきた
お問い合わせ／秋田公立美術大学サテライトセンター

（NPO法人アーツセンターあきた）

TEL:018-893-6128 FAX:018-893-6136

E-mail info@artscenter-akita.jp

URL <https://www.artscenter-akita.jp>